

タウンサポーター

下都賀教育事務所 ふれあい学習課
栃木市神田町6-6 0282-23-3422
E-mail: shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

VERY
GOOD
LOCAL

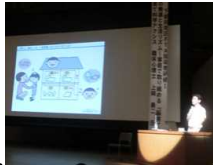
とちぎ

下都賀地区PTA指導者研修I



6月26日(火)に栃木市岩舟文化会館を会場に、下都賀地区PTA指導者研修Iを開催しました。子育てで科学アクシスの上岡 勇二氏による、演題「脳の発達と生活リズム～家庭で取り組める脳育て～」の講演では、科学的な根拠に基づいた脳の発達と生活リズムの関係について、ユーモアを交えて楽しくお話しいただきました。

参加者アンケートには、「普段の生活リズムや子育ての仕方について考え方を直すよいきっかけになりました。」「自分自身、子どもに対して答えを言うてしまうことが多いので、今日からは言葉を聞き出すように子どもと向き合いたいと思います。」「思春期に入り、いろいろと不安定な我が子への接し方に悩む日々でしたが、まずは親の私が楽しくここにこしていかなくてはならないというお話に大きなヒントをいただきました。」「親が子どもの見本となるようまずは自分自身が人生を楽しみながら生活リズムを整え、家庭でたくさん会話が生まれる工夫をしたいと思います。」といった前向きな感想が多数寄せられました。



下都賀地区家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修(平成30年度社会教育主事講習現地研修(下都賀))

8月3日(金)下都賀庁舎にて、下都賀地区家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修を実施しました。今年度は、平成30年度社会教育主事講習現地研修(下都賀)を兼ねて行いました。前半は、今年度から実施している「地域元気プログラム」を活用した地域課題解決型学習を体験していただき、後半は、「こんな家庭教育支援ができればいいな」をテーマに情報交換を行いました。子育てを地域で支えるために、参加者がそれぞれの地域でどのような取組ができるか、熱心に意見交換することができました。

参加者からは、「地域課題を解決するためのプログラムがあることは、すばらしいと思う。プログラムを実施できる人を増やすことが大切と感じた。」「いろいろな意見を聞くことができ、子育てには地域との関わりが大切であるということを感じることができた。」等の感想をいただき、有意義な研修会となりました。



壬生町

地域をつなぐ

地域活動に励む中学生及び青年の交流会

7月22日(日)壬生町嘉陽が丘ふれあい広場宿泊研修施設において「ふ.る.るMibuJLC Exchange meeting(交流会)～下野市編～」を開催し、ふ.る.るMibuJLC会員7名(高校生3名、中学生4名)と下野JLC会員4名が参加しました。



当日は、ダンボール窯で焼くピザ作り体験とカレー(レトルト)＆ナン作りを行いました。はじめは緊張した面持ちの子どもたちも共同で作業していくうちに緊張がほぐれ、昼食を食べる頃には活発にコミュニケーションをとっていました。参加者から、「人見知りがある私は、始めはとっても不安でしかたありませんでしたが、少しずつ慣れることができてとても楽しい交流会となりました。また、交流会をしてみたいと思いました。」「下野JLCの皆さんと最初は仲良くなれるか心配でしたが、とても楽しく活動することができました。またこのような場を設けていただけると嬉しいなと思いました。今日は本当に充実した1日でした!!」などの感想をいただきました。



今後も地域活動に励む子どもたちの豊かな体験が増えるような機会を創出できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

ふれあい学習

小山市

平成30年度おやき市民大学開講



小山市では、1年間の連続講座「祇園城跡(城山公園)ボランティア養成コース」を開設しています。

6月1日(金)は受講生が2つの班に分かれ、城山公園ウォークラリーを行いました。班毎にクイズの答えを考え、気になる植物を観察しました。

また7月9日(月)には、元学芸員の方の説明を聞きながら祇園城跡(城山公園)を歴史的な観点から散策しました。公園の外にある天翁院や、御殿広場との関連も学びました。

そのほか、市内の高等教育機関のご協力により、「楽しく学ぶ高等教育機関連携講座」(全6回)を開設しています。今後も『共に学ぶ仲間づくり』を大切にしながら、学んだ成果をまちづくり推進に活かすことを目標に、学びの場を提供してまいります。



下野市立 祇園小学校

お助け戦隊「ギオンジャー」参上!

「お助け戦隊 ギオンジャー」は、祇園小の保護者OBを中心に、およそ10名で活動する学校支援ボランティアです。今年度は、まず、5年生の「裁縫ボランティア」でご協力をいただきました。5年生にとっては、初めての裁縫の授業です。玉結び、玉留めが最初にして最大の難関となります。一人一人丁寧に見ていただいたので、ほとんどの児童が、玉結び、玉留めをマスターすることができました。



また、夏休みには、児童用の給食白衣の修繕も行ってくださいました。9月には、夏休みの児童作品の発送に協力していただきます。支援が必要な部分をさりげなく補ってくださるギオンジャーは、祇園小のスーパーヒーローです!



県立高校等の取組を紹介します! 栃木翔南高等学校

ボランティアの活動をとおし互いに成長

本校では、栃木市立南小学校で実施している学習ボランティアに参加しています。4年生から6年生までの児童を対象に、各学期の放課後は1時間、夏季休業中には2時間の学習ボランティアを行っています。主に算数のプリント学習後の採点と質問への対応を行っています。南小学校の先生方や児童からは「子どもたちが大変喜んでいる」「学習効果が上がった」とのお言葉をいただいております。また本校の生徒からも、「諦めないで粘り強く取り組む姿をみて、自分自身も刺激を受けた」「教えることで物事を深く考えるようになった」などの感想があげられています。今後もこのような機会を通し、地域の子どもたちが互いに成長できる場を大切にしたいと思います。



「ふれあい学習」は、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を指します。

ふれあい学習を通して、学校・家庭・地域が連携・協力し、子どもの「生きる力」を育むとともに、家庭と地域の教育力の再生・充実を目指します。